

品詞の区別

複数の言い方がある場合は、「・」で並列する
スラッシュ「/」は、「または」の意味

疑問詞 基本的に文頭に置き、疑問文を作る語。

固有名詞 国名・地名・人名など、世界に1つしかない名詞（最初の文字は大文字）。西和単語リストでは、人名は**男性名が左側**、**女性名が右側**。

名詞 **男性名詞**…西和単語リストでは左側に記載の男性の性を持つ名詞：複数形は学習書p. 10参照。複数形が不規則に変化する単語は（複数...）で記載。
女性名詞…西和単語リストでは右側に記載の女性の性を持つ名詞：複数形は学習書p. 10参照。複数形が不規則に変化する単語は（複数...）で記載。

代名詞 人名や特定の物や場所などを表す名詞の代わりとなる語。

形容詞 名詞や代名詞について、その性質・状態・所有・数量・指示などを表す語。語尾がo/aの場合、名詞の性・数に合わせる。
（自）自動詞 食事する （例）comer 目的語を置かない動詞。

動詞 （他）他動詞 ～を食べる（例）comer ... 日本語の意味に「～」がある場合は、目的語（名詞・代名詞・動詞の原形など）が必要。
原形の語尾がseで終わる動詞の場合、目的語を置くこともある（学習書pp. 34-35参照）。
自動詞・他動詞の両方を持つ動詞の場合は、並列して記す。
動詞は原形で記し、その下に活用表を掲載している。活用表の人称については、学習書 p. 14参照。

副詞 時間・場所・程度・頻度・方法などを表し、形容詞・動詞・副詞に説明を加える語。名詞の性・数にかかわらず、形は変わらない。

前置詞 名詞・代名詞の前に置き、その名詞と他の語との関係を表す語。

接続詞 語と語、句と句、節と節、文と文を結びつける語

表現 文・句(連語)・慣用表現など。活用させる必要がある動詞には下線がある。

基数詞 「0～100」などの数字。

序数詞 「1番目の」など、順序を表す数字。

< 補足 >
句（連語） 文の一部で、主語と動詞がないもの

節 文の一部で、主語と動詞があるもの